

福祉だより

しらいわ

第3号

《編集・発行》

白岩地区社会福祉協議会

会長 菫蒲 勇



地域福祉への想い

白岩地区社会福祉協議会会長

菫蒲 勇

令和二年の年初めに新型コロナウイルス感染症のニューズが流れるようになり、早三年になろうとしています。そして県が、十一月三十日感染に「第8波」に入ったとの見解が示されました。一人ひとりが感染予防対策を続けていくしかありません。

常日頃、白岩地区社会福祉協議会（以下地区社協）の事業運営に關しまして、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年五月の地区社協総会においては委員皆さんの出席のもと議決をして頂きました。八月の地区社協の一日研修会は大石田町社会福祉協議会を訪問して、豪雨災害

に対しての支援活動についての研究を行ないました。そして十一月には、寒河江市社会福祉協議会と地区社協、地域福祉推進員との三者懇談会を開催し、大変有意義な懇談会となりました。

また、地区社協は、各町会が行う敬老会、サロン会に助成しています。地域の皆様が日常生活の中で、異変、異常の気配を察知した場合は、町会長や地域福祉推進員、民生委員児童委員のどなたへでもご連絡をお願いします。地区社協は、各関係機関等と連絡を図り、皆様と一緒に地域福祉活動を推進して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和4年度 白岩地区社会福祉協議会 事業計画

年月	事業名	事業内容	年月	事業名	事業内容
5月3日・4日	幸生、田代地区敬老会	各地区分館にて	10月	赤い羽根共同募金	各町会 募金協力
5月15日	市民一斉クリーン作戦	各町会ごと	10月24日	福祉と健康のまち大会	ハートフルセンター(1週間)中止
5月24日	白岩地区社会福祉協議会総会		11月	山形県県民福祉大会	県社協
6月15日	学校との懇談会	白岩小学校との話し合い	11月15日	学校との懇談会	陵西中学校との懇談会
7月3日	県下一斉河川清掃	実沢川・熊野川	12月14日	白岩地区社会福祉協議会役員会	歳末たすけあい配分委員会
7月中	市社会福祉協議会会費集金と納入	各町会	令和4年1月15日	幼児の教育について	民児協と保育所職員との話し合い(中止)
7月27日	白岩地区社会福祉協議会役員会	事業の打ち合わせ	2月	しらいわ福祉だより	第3号
8月24日	白岩地区社会福祉協議会	一日研修会	3月17日	見守りネットワーク会議	警察署との話し合い
9月4日	市民一斉クリーン作戦		3月	白岩地区社会福祉協議会	会計監査
9月	敬老会(9町会)	各町会	3月	白岩地区社会福祉協議会	役員会
(1)	保育所、小中学校との世代間交流		保育所訪問、小中学校との懇談会		
(2)	地区内の高齢者施設訪問と奉仕活動		民児協		
(3)	地域ぐるみの声かけ、あいさつ運動		小、中学生への積極的な声かけを実施		
(4)	花の植栽による環境美化活動への協力		さくらっこ、新町、上野、田代、幸生、花の植栽		
(5)	学童保育さくらっこクラブへの協力				
(6)	福祉推進員活動の充実				
(7)	市地域福祉活動計画への協力		敬老会10,000円、5,000円助成金		

※毎月 民生委員児童委員定例会



## コロナ禍の中で



中村 雅伸

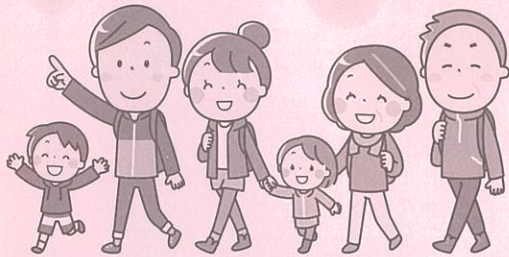
今年もコロナが終息しない中、感染予防の為に上町町会の子どもから大人まで参加しての最大のイベント、夏祭りと芋煮会が今年も中止になってしまいました。夏祭りの代わりとして、各家庭に肉を配り焼き肉としゃぶしゃぶで楽しんでもらいました。芋煮会の代わりに、「白岩の歴史に親しむ会」を行ないました。プロジェクトで映像を写して白岩の歴史を勉強する事が出来ました。その後、実際の石碑や史跡を巡り、臥龍橋までのウォーキングを楽しみました。ウォーキングには、大人だけでなく子ども達も参加してくれました。昔の街道の陣ヶ峰の高台からは、美しいパノラマ風景が一面に広がっていました。

コロナ禍で気分も減入る事の多い日常ですが、久しぶりに晴れやかな気持ちになる事ができました。そして、飲食無し、マ

スク越しでも、みんなと顔を合わせ、おしゃべりする事の大切さをつくづく感じました。

さて、社会福祉協議会活動に目を移すと、各地区の民生委員や推進員の方々にコロナ禍の中でも、ひとり暮らしの方々などを訪問して様子の確認等をしていただいています。本当に感謝しあげます。

町会長の立場から、これからもさらに三者会談の内容を充実させて、きめ細やかな対応を取っていききたいと思っています。



## サロンに思う



新町元気サロン  
小林 京子

新町の元気サロン、手芸部(女性のみ)です。継続は力なりを信条に発足して十一年間経ちました。

今日は、サロンの日。(毎月一回)新町公民館に集まって、お昼ごろまでの約三時間作品の手づくりに取りかかります。

どんな作品にするかは、前月に決めて、必要な材料等は、手わけして準備することにしていきます。ムダな時間を過ごすこともなく直ぐに作品作りに取りかかれるようにしています。事前に準備することも、長く継続するうえで、とても大事なことです。

ここで「藤の花房づくり」に触れてみます。家に眠っている白い古布を持ちよつ

て染色することからはじめました。布質によって濃淡が出てまじいなど思ったが花房を作ってみると、かえって自然に近い作品になったようです。廃品利用と作品のまじいところは問わないことなども継続するうえで、とても大事なことと思っています。

「藤の花房」は、今年の西部地区公民館の展示会に出展しました。

丁度お昼の十二時になりました。今日のサロンはこれで終了、未完成のところは家庭作業。

いつものことですが仕事に取りかかるや、ただ黙々と作品の完成を目ざします。このように、ときには一心不乱に手作り打ちこむことも、とくに高齢になった私たちには必要なことと考

えたりもしています。サロンを終えたみなさん



### 子ども見守り隊



上町

伊藤 義彦

子ども達が道路を横断する時は、注意が必要ですが、班毎に安全に登校しています。

朝はお互い「おはようございます」と挨拶を交わしているだろうと思っていたのですが、積極的に挨拶している子どもは少ないようでした。恥ずかしさやマスクで顔も見えず、知らない大人相手に挨拶する事をためらっているのかもしれませんが、そこで、こちらから先に大きな声で「おはようございます」と声掛けすると、「おはようございます」と返ってきます。朝の少しの時間ですが、個性豊かで活動的な子ども達と係わることで、私の方も毎朝元気をもらっています。これからも、できる範囲で子ども達の安全と成長を見守っていききたいと思っています。

### 白岩地区社会福祉協議会研修



三者懇談会（市社協・地区社協・福祉推進員）



「豪雨災害について」大石田町

はまろやかに変わった後ろ姿で我が家へと向かいます。昔の娘たちも順調に成長し、平均年齢、八十四歳、元気ですが最近になり、足腰が…。眼が…。耳が…。等々の声が届いて来るようになりました。最後に相田みつをの一節を記して雑文を終ります。  
『生きているうちー。はたけるうちー。日の暮れぬうちー。』

### 地域福祉推進員を経験して



楯地区地域福祉推進員

菖蒲 清美

令和二年度より、地域福祉推進員を任せられ、今年で三年になります。

楯地区は、四十七世帯で、主に高齢者のひとり暮らしや高齢者夫婦を見守っています。三回に一回は民生委

員さんと一緒に訪問し、安否確認をしています。○「変わりありませんか。○さんの顔を見に来ました。」と訪問の時、名前と呼ぶようにしています。快く対応してくださり感謝しております。コロナ禍で近所の人とお茶飲みしたり話もできないので、月に一度の訪問を楽しみに待っています。

一年間に二回、町会長、民生委員と三者懇談会で見守り対象者の確認をしています。

白岩地区福祉研修会に参加して、地域福祉推進員の必要性を感じました。

これからも、声かけや訪問を続けていきたいと思っています。





## 学校訪問 (白岩小学校・陵西中学校)



授業参観・意見交換会

### 各町会見守りネットワーク 役員

令和4年度 白岩地区社会福祉協議会役員

(敬称略)

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	菖蒲 勇	常任委員	大場 清明
副会長	中村 雅伸(新)	会計事務局	鈴木 文夫
副会長	鈴木 洋子	監事	井上 博之(新)
		監事	佐藤 勝則

町会名	町会長	民生児童委員	地域福祉推進員
陣ヶ峯	井上 博之(新)	東海林 芙美子	奥山 健一(新)
新町	鈴木 誠一郎		菖蒲 清一 土田 邦彦 工藤 芳弘
中町	安孫子 啓(新)	鈴木 正俊(新)	大沼 友勝 野尻 紀美子
上町	中村 雅信(新)		安孫子 美智子
栴	松田 久志(新)	鈴木 文夫	那須 吉春 田中英司
上野	兼子 俊廣	兼子 健司	眞木 タケ子 眞木 みな子
宮内	大場 清明		水谷 正子 間宮 京子
楯	菖蒲 潤司	渡辺 正則(新)	菖蒲 清美
留場	渡辺 正則		奥山 眞知子(新)
田代	佐藤 隆彦(新)	佐藤 秀光(新)	菖蒲 盛一 宮林 正行
幸生	菊地 吉彦(新)	菊地 眞知子(新)	菊地 清廣 永井 興生
主任児童委員		佐藤 暁美	大沼 真理子(新)